

あなたの心が動いたひとこまをお寄せください

わたしの記憶が

あなたの記憶と重なり

そしてまちの記憶になって行く

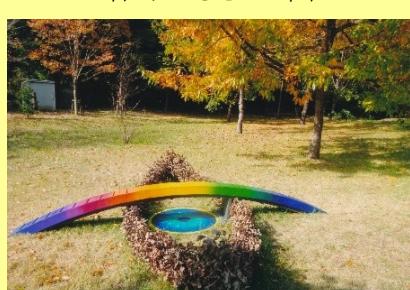
第19回写真展 今編 昔編より一部紹介



長津徹「小田急多摩線 栗平-黒川-永山 今・昔」全6枚から



S.U.「水仙に囲まれて」
おっ越し山ふれあいの森



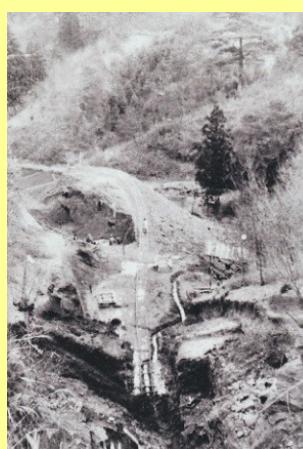
木村康則「里山での
アートの出会い」はるひ野



安藤敬「静かな秋」黒川



鈴木秀雄
「万福寺の森 今・昔」全6枚から



井上俊夫提供
「柿生隧道(トンネル
工事の様子」全6枚から
真福寺方面



井上康輔「開発前の山口谷戸全景」

ホッとする風景写真展

今編 昔編

応募 受付中

第二十回 わたしのまちの

「ふっと心が動いたひとこま」や「ここ
はどこ？」と会話が弾むまちの移り変わ
りの様相など気軽にご応募を！
写真を麻生市民館へ郵送かご持参してく
ださい。令和8(2026)年2月5日まで
受付（当日消印有効）ます。

主催 里山フォーラム in 麻生・
麻生区生涯学習支援課(麻生市民館)
令和7年度 麻生区地域課題対応事業-
麻生里地里山保全推進事業



第20回 わたしのまちのホッとする風景写真展 今編、昔編 共通

* 募集要項 *

- **募集期間** 令和8(2026)年2月5日(木)まで(当日消印有効)(早めにご応募ください)
- **大きさ** 2Lくらい~A4まで 今編はお一人3枚まで 昔編は1枚から6枚程度

注意事項

- * 応募された写真は返却いたしませんのでご了承ください。(昔編は返却希望の有無を連絡)
- * 麻生区やその周辺(麻生区近接)で撮影されたもの。
- * 今編に応募の場合は3年以内に撮影されたもので、他のコンテストなどと重複しないもの。まちの記録として留めたいもの。
- * 昔編は・1950年~2000年頃のもの(できれば昔の写真に対比できる今の写真も)
- * 人物が特定される場合は、予めその人に応募し展示する旨の了解を得てください。
- * 民有地へ許可無く立ち入っての撮影はご遠慮下さい。
- * 応募作品は本事業に関連する場合にのみ使用させていただきます。
- * 応募用紙に基づき必要事項をご記入の上、写真に添えて応募ください。

- **展示・表彰** 期間 令和8年2月12日(木)~令和8年3月12日(木)
場所 麻生市民館 ウォールギャラリー(要項に則った応募全作品を展示)
入賞者表彰 3月7日(土曜)開催の“2026里山フォーラムin麻生(第25回)”にて
(麻生区長賞 麻生市民館長賞 里山フォーラム賞 ホッと賞 特別賞など。写真展20回記念の副賞を準備中)
- **記録集の発行** 要項に則った応募全作品を掲載 →17,18記録集の表紙
- ◆ **応募先** 麻生市民館へ郵送あるいは持参してください。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-5-2 麻生市民館 気付
里山フォーラムin麻生



Web部門を設けました。応募はお一人1枚とします。
ウォールギャラリーでの展示はありませんが、Web部門賞設置



※ ご不明な点、ご相談したいことなどは遠慮なくお問合せください。

TEL 070-6426-6123(里山フォーラムin麻生) TEL 044-951-1300(麻生市民館)

E-mail satoyamaforum@gmail.com

主催 里山フォーラムin麻生・麻生区生涯学習支援課(麻生市民館)

令和7年度 麻生区地域課題対応事業-麻生里地里山保全推進事業

◎ 応募用紙(写真1枚につき1枚添付) 今編 昔編(昔-今編) (どちらかに○)

氏名	(ふりがな)		年齢	歳
住所	〒			
電話番号	TEL	携帯		
メールアドレス				
作品タイトル				
コメント(必須) (100字程度で)				
撮影日時		撮影場所		
ニックネーム	希望する場合はご記入ください。			

[個人情報は、本事業執行の目的以外には使用致しません]